

# 柏崎市自衛隊協力会総会及び 防衛講話の開催



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）自衛隊新潟地方協力本部  
柏崎地域事務所（所長 1陸陸尉 森 崇）は、7月5日（月）柏  
崎市自衛隊協力会総会に出席しました。

総会は柏崎市役所において、新型コロナウイルス感染症拡大防止  
の対策を徹底して行われ、約20名の会員が出席しました。柏崎地  
域事務所長は、総会の冒頭に挨拶し、総会開催の御祝及び協力会会  
員に対する謝辞を述べるとともに、募集状況の現状について前年度  
柏崎市から10名の自衛隊員が誕生し活躍していることを紹介し、  
継続した支援を頂けるよう要請しました。

総会は令和2年度の事業成果、年度予算の監査報告及び令和3年度  
事業計画について承認され終了しました。

また、総会に引き続き、自衛隊新潟地方協力本部本部長 大倉1  
佐の防衛講話「戦う陸上自衛隊～災害派遣と新型コロナウイルス感染症  
対策を焦点に～」を題し自衛隊の災害派遣及び新型コロナウイルス感染  
症対策の活動について具体的な支援内容を挙げながら講話を行いま  
した。



特に柏崎市では、令和2年1月10日から11日、新潟県で発生した大雪への対応に係る災害派遣において、県の災害派遣要請を受けた陸上自衛隊高田駐屯地の隊員が24時間不眠不休で高齢者福祉施設4カ所の屋根に上がりショベルを手に人力で除雪を行っており、大倉本部長は「災害派遣においてはいざというときに鍛えられたマンパワーが必要」と強調しました。協力会会員も身近なこととして熱心に聞き入り、自衛隊の重要性を再認識していました。

新潟地本は今後も地域と協力し、密接な連携を保ちつつ募集広報に邁進します。

